

破天荒

教宣部

4977号

2014年
6月24日

化学一般京滋地本
全竹中労働組合

7月4日(金) 一時金支給日



先日、二回目の団体交渉が行われ一・五七カ月で妥結することになりました。この月数で上下が少なければ…囑託社員も同月数なら…文句のない月数です。

【組】 前年比、売上が一億四千万伸びた分だけ経常利益が伸びている、原因は何ですか。

【会】 体質改善の成果で、外部費用(部品等)の圧縮が効いている。細かい所を一つ一つ見直していった結果である。

【組】 ETC・糸長センサのクレーム・前年のスローガン「ハプレス化」について聞かせていただきたい。

【会】 ETCは今一時金対

象期間では影響が少なかったというだけで、冬などで影響が大きくなるかもしれない。糸長も代品納入でしのいでいる。ハプレスについては、まだ数が少ないので何とも言えないが悪いことは聞かない。

【組】 査定Cは計算式の月数として、B・Dの人は何人ずつか割合を決めているのか。

【会】 BもDの人も居る(営業)が、Bで何人出たからDの人を作り出すということはしていない。

【組】 月数平均が計算式を上回ることもあるわけですね。売上に貢献しにくい部署の査定はどうしてですか。

【会】 目標達成度とかで行っている。査定結果のフィードバックについては行う方向で動いている



が、部署任せの部分もある。

【組】 数回の例外はあるものの計算式の月数一発回答に信念を感じるが、三年協定などはできないものなのか。従業員の生活も考えているのなら消費税増税などの考慮はできないものなのか。

【会】 消費税の考慮はしていない。計算式の協定についてもシステムの例があるのでできない。

【組】 週三日勤務の囑託社員(八万四千円)への配慮はできないものか。

【会】 他の囑託社員との絡みもあり難しい。

【組】 今後の展望などありましたら聞かせていただきたい。

電子 O E M 製品が沢山でてきた。営業では「やれる」という雰囲気強い。気を緩めず活動し体質改善を維持しながら新製品の投入をして売上を伸ばしていきたい。今期は新規受注獲得が良かったが大口が減ってきている。営業人数が少なくなってきたので関東を中心に

に採用活動を行っている。

システム 売上目標の90%くらいは達成できている。事業部別で見ると、カメラ事業部は98%・検査機事業部は81%。赤字脱出が目標赤字の中でも営業を入れて立て直そうという決断は良かった新規客が増加傾向。経費削減を行いながら売上が良くなることを祈っている。…が数字が見えてこない。

…というわけで、この夏の一時金交渉は年末の一時金に期待しながら、集約の方向としました。七月四日金曜日が支給日です。すつきりしないものが残ります。一時金は気持ちよく受け取りたいです。そして今日と明日のために真面目に働きます。

不当解雇

先日「派遣法を考える」集りに参加しました。冒頭、派遣社員の不当解雇の報告が一番印象的でした。

Yさんは、派遣会社から自治体のシステム業務で個人情報管理する仕事に就くよう命じられました。Yさんは、やりがいのある仕事だと思つて頑張つていましたが、派遣の私が個人情報を自由に取扱いしていたものかと不安に思う時もあったそうです。

後で分かったことですが、その仕事は正社員しか就労させてはいけない内容のものでした。派遣会社は「君が派遣社員であること市職員には絶対に話すな」と口止めしたそうです。そして不正がばれそうになる前に雇止め、不当な解雇を撤回するため闘っているとのこと。

地裁では敗訴となりましたが、その時裁判官を睨みつけやり「なぜ正しことを間違つて判決するのか、これでは国がダメになる！」発言された言葉が重く響きました。Yさんは負けずに最高裁に上告、受理され再審中となっています。

